

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6, 7, 8	事業内の研修で、身体拘束虐待防止、利用者の人権の尊重にうって行けたが、極数名の職員が、利用者に対し、「おは？ 出た？」など、大きな声で話してしまっている	研修の積み重ねにより、職員一人一人が利用者の人権を尊重し、「自分は大切にされている」と実感されるように	・メディア媒体の活用、事例検討、毎月研修会の中でとりあげよう。 ・研修の積み重ね ・職場内で、ステーションをしやすい雰囲気を作り出す、福祉事業初全体としての行動目標にかけて周知する	6ヶ月
2					ヶ月
3	防災	今年に入り、これから消防団(地区)とのかかわりが深くなっていく(コロナ関係) ・防災の面で、全職員が行動できるようにすることが必要	・地域の中の消防団員さんたちに、施設内の構造等把握して頂く。 ・毎月の避難訓練を定着させる。	・避難訓練の継続(毎月毎月行っていく) ・消防団員さんたちに案内して頂く	3ヶ月 ~6
4	全体	コミュニケーションの活用が充分なっていない	・桜森荘 家族会を行う。	・コロナ関係の面会制限を現在しているから解除したと同様に、家族会を行っていく。 ・市との協議で、介護予防教室の場として活用していく。	12ヶ月
5					ヶ月